

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 函南町立函南中学校

担当者名 鈴木 毅彦

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ B
2 実施日	令和5年2月20日(月)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	中学2年生 144名 特別支援学級生徒1名含む
4 取組内容	オリンピック・パラリンピック学習 「ボッチャ：杉村英孝氏パラリンピアン講演会・体験会」 ・パラリンピアン講演会(30分) 講師 杉村 英孝 選手(ボッチャ) ・ボッチャ体験会(90分) 24チーム(生徒全員)の対戦形式による体験
講演会	杉村選手によるデモンストレーション
	
体験会・杉村選手と共に試合	
	

杉村選手と記念撮影



杉村選手に千羽鶴の贈呈



金メダルに触れることができました



5 取組成果
課題
反省等

★取組成果

＜ポッチャについてのアンケート＞

(事前) ポッチャに興味・関心がありますか。

- ・ある (31%)
- ・少しある (56%)
- ・あまりない (11%)
- ・ない (2%)

(事後) ポッチャに興味・関心をもつことができましたか。

- ・できた (60%)
- ・少しできた (36%)
- ・あまりできなかった (2%)
- ・できなかった (2%)

(事前) ポッチャをやってみたいですか。

- ・ある (47%)
- ・少しある (43%)
- ・あまりない (9%)
- ・ない (1%)

(事後) ポッチャをもっとやってみたいですか。

- ・やりたい (61%)
- ・少しやりたい (34%)
- ・あまりやりたくない (3%)
- ・やりたくない (2%)

＜パラリンピック・障がい者スポーツについてのアンケート＞

(事前) 障がい者スポーツに興味・関心がありますか。

- ・ある (22%)
- ・少しある (64%)
- ・あまりない (13%)
- ・ない (1%)

(事前)パラリンピックに興味・関心がありますか。

- ・ある (20%)
- ・少しある (64%)
- ・あまりない (14%)
- ・ない (2%)

(事後)パラリンピックに興味・関心をもつことができましたか。

- ・できた (45%)
- ・少しできた (47%)
- ・あまりできなかった (4%)
- ・できなかった (4%)

パラリンピックのきろぎのおもしろさ、障害の有無にかかわらずみんなができるスポーツでいいと思います。
また、杉村選手のすごい技が近くでみて、すごく興奮しました。おぼろアスリートですごいな、パラリンピアンですごいなあと思いました。

パラリンピックという夢の舞台でメダルを獲得した人が講演に来てくれたことで、自分の可能性も広く考えることができました。
ボッチャは、障がいを持っている方だけでなく、他の人も大人・子供まで楽しめる良きスポーツで、コミュニケーションツールになることがわかりました。

パラリンピックで金メダルをとった人が函南中学校に来てくれることなんてなかなかないので貴重で楽しい時間だったと思います。
ボッチャ = スポーツで感覚はなかったけど、他のスポーツと変化する技術も選んでいる。なにより楽しいと感じました。

●アンケートの結果より

本校2年生は、1年生からオリパラ学習に取り組んできました。2年生になり、1学期にパラスポーツのシッティングバレーとボッチャに挑戦しました。そのため、事前アンケート(2月初旬実施)において、ボッチャに興味・関心が高かったと思われます。それでも、講演会後はさらに興味関心が高まりました。

その理由は、生徒の感想にもありますが、東京パラリンピックの金メダリストが実際に来て、プレーをしてくれたことが考えられます。1学期の生徒と教員だけでやっていた時も楽しく取り組んでいましたが、今回は杉村選手が対戦の中に入り、アドバイスをしてくれたり、プレーを褒めてくれたりしたことが大きかったと思います。

<障がい者についてアンケート>

(事前)障がい者に関心がありますか。

- ・ある (26%)
- ・少しある (47%)
- ・あまりない (24%)
- ・ない (3%)

(事後)障がい者に関心をもつことができましたか。

- ・できた (44%)
- ・
- ・少しできた (49%)
- ・あまりできなかった (5%)
- ・できなかった (2%)

私は、杉村さんが言っていた、障がい者と接するのに心構えはいろいろな、みんなと同じようにという話が印象に残りました。いままで、相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりしたらどうしようと思っていたけど、そう考えるほうが、失礼なのかなとも考えられると気がつきました。

<進路や夢についてのアンケート>

(事後) 自分の進路や将来の職業に対する意識を高められましたか。

- ・できた (23%)
- ・少しできた (57%)
- ・あまりできなかった (17%)
- ・できなかった (3%)

(事後) 夢(興味・関心)を広げられましたか。

- ・できた (30%)
- ・少しできた (52%)
- ・あまりできなかった (14%)
- ・できなかった (4%)

杉村さんのように、子供のころの夢はボッチャの選手ではなかったけど、何となく始めにシニアで努力してシニアで(おもしろいのは本気で遊ぶのはいいと思います)私もいろいろはじめてシニアでいろいろしてあげよう。

最初はなんの興味も見たことのないものから出会って、興味を持って、練習して、強くなって、この少しありきたりな流れだけど、それでも、バウリングという大きな大会で金メダルを守ることができるといふ事実を知れたことで、勇気が出ました。

今回の講演会では、「努力することの大切さ」について学びました。私もテスト勉強などで、あらかじめ準備があったけれど、講演会をうけて、いまだよりもっと具体的な目標と、あらかじめいい心を大切にしていきます。

夢を叶えるには、目標を立てて努力すること、周りの人に感謝をすることが大切だと知ることができました。目標を立てること、自分から言わなければならないこと、明確にやり、行動を愛することで知ることができ、周りの人への感謝を忘れずに、目標を立てて、将来に向けてがんばっていきなさいと思います。

講演会の最後に質問コーナーを設けていただきました。

「中学生のころの夢とこれからの夢を教えてください。」

「障がい者と接するときの私たちの心構えを教えてください。」などの質問を意図的に入れ答えてもらうことで、パラリンピアンを通して夢を広げるきっかけを作り、障がい者理解にもつなげることができたと思います。

★課題・反省

生徒と共にボッチャを続けていきたいが、講演会・体験会が学年末になってしまったため、これからの活動が来年になってしまい生徒のボッチャに対する新鮮な気持ちが薄れてしまうことが残念である。

7 県教委への 要望や意見	障がいをもつ選手の素晴らしいプレーを実際に見ることは、障がい者に対する考え方を変えるよい機会になります。この事業の来年度以降の継続をお願いします。
8 事後アンケート	<p>以下の問いについて該当するものに○</p> <p>(1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる <input checked="" type="checkbox"/> 大いに感じる ・ 感じる ・ <input type="checkbox"/> あまり感じない ・ <input type="checkbox"/> 全く感じない</p> <p>(2) 児童生徒の体力が高まったと感じる <input type="checkbox"/> 大いに感じる ・ 感じる ・ <input checked="" type="checkbox"/> あまり感じない ・ <input type="checkbox"/> 全く感じない</p> <p>(3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる <input checked="" type="checkbox"/> 大いに感じる ・ 感じる ・ <input type="checkbox"/> あまり感じない ・ <input type="checkbox"/> 全く感じない</p>